

第3回ごみ処理恵庭モデル検討会

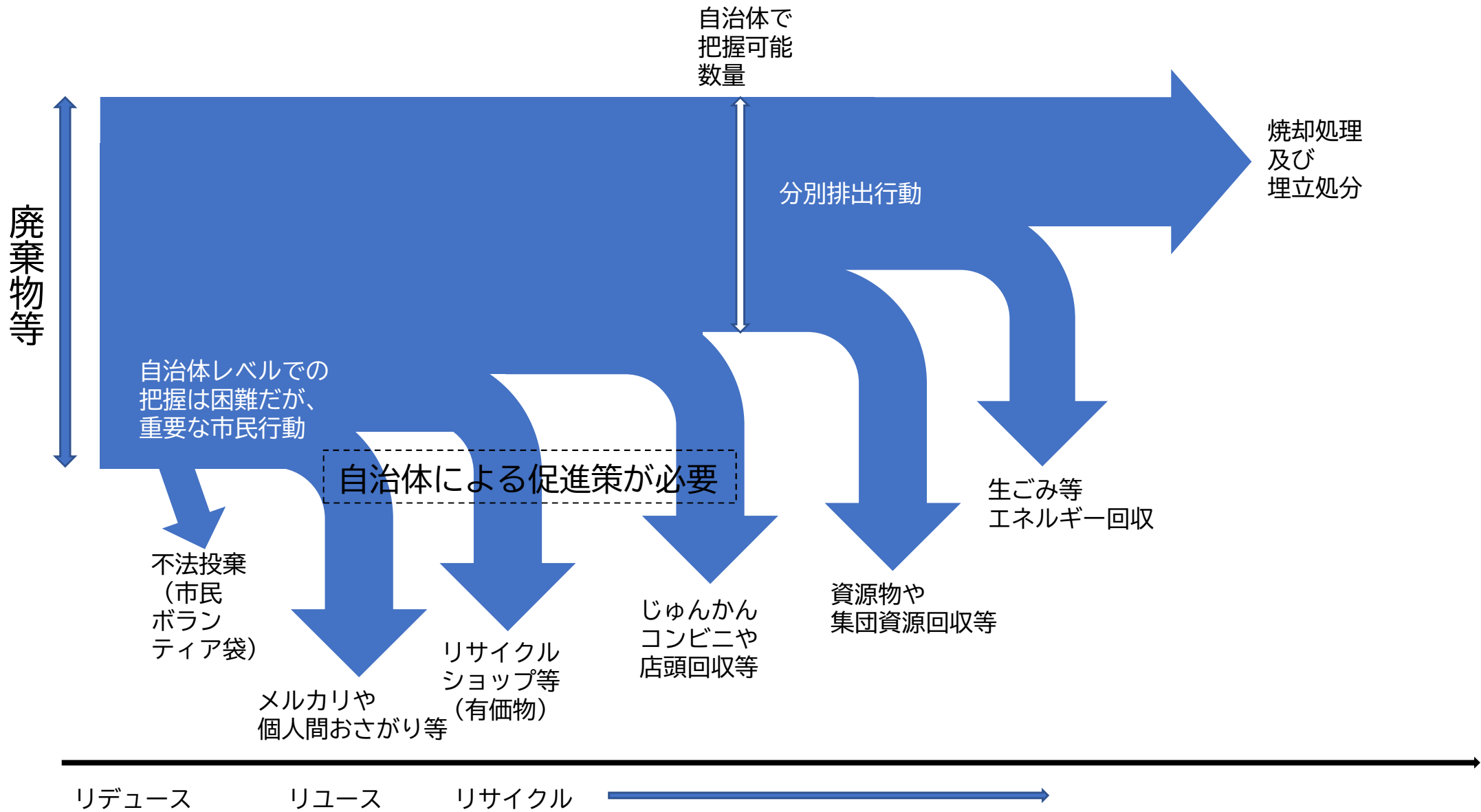
1. 令和4年度清掃事業概要について
(別紙資料1)
2. 事業系廃棄物処理実態調査結果について
(別紙資料2)
3. ごみ処理恵庭モデルの目指すゴール(具体性)の
共有について
4. リサイクルセンターの運営手法の検討について
(協議会(案))



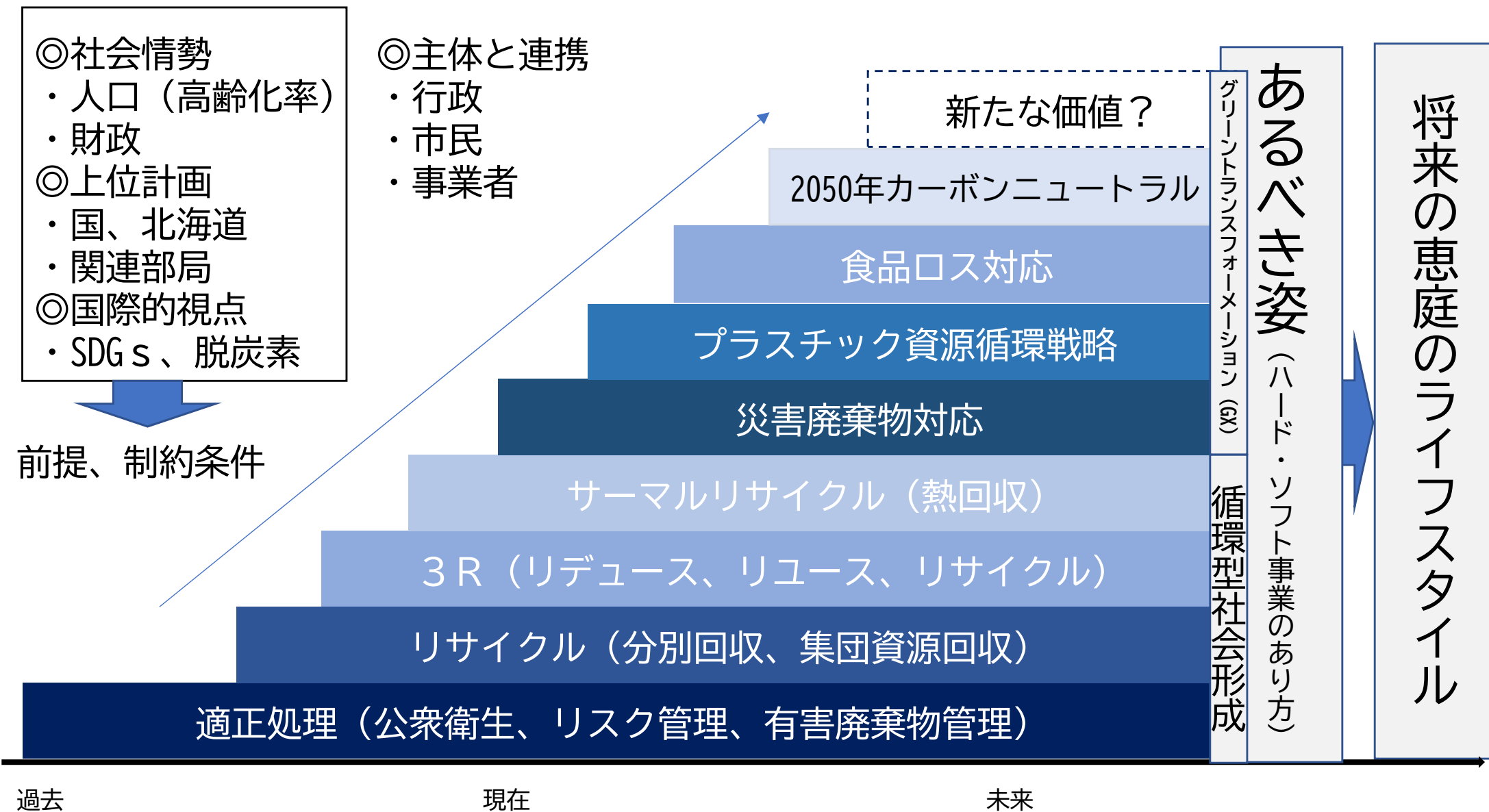
3.

ごみ処理の流れの整理
(目指すべきゴールに
向けて)

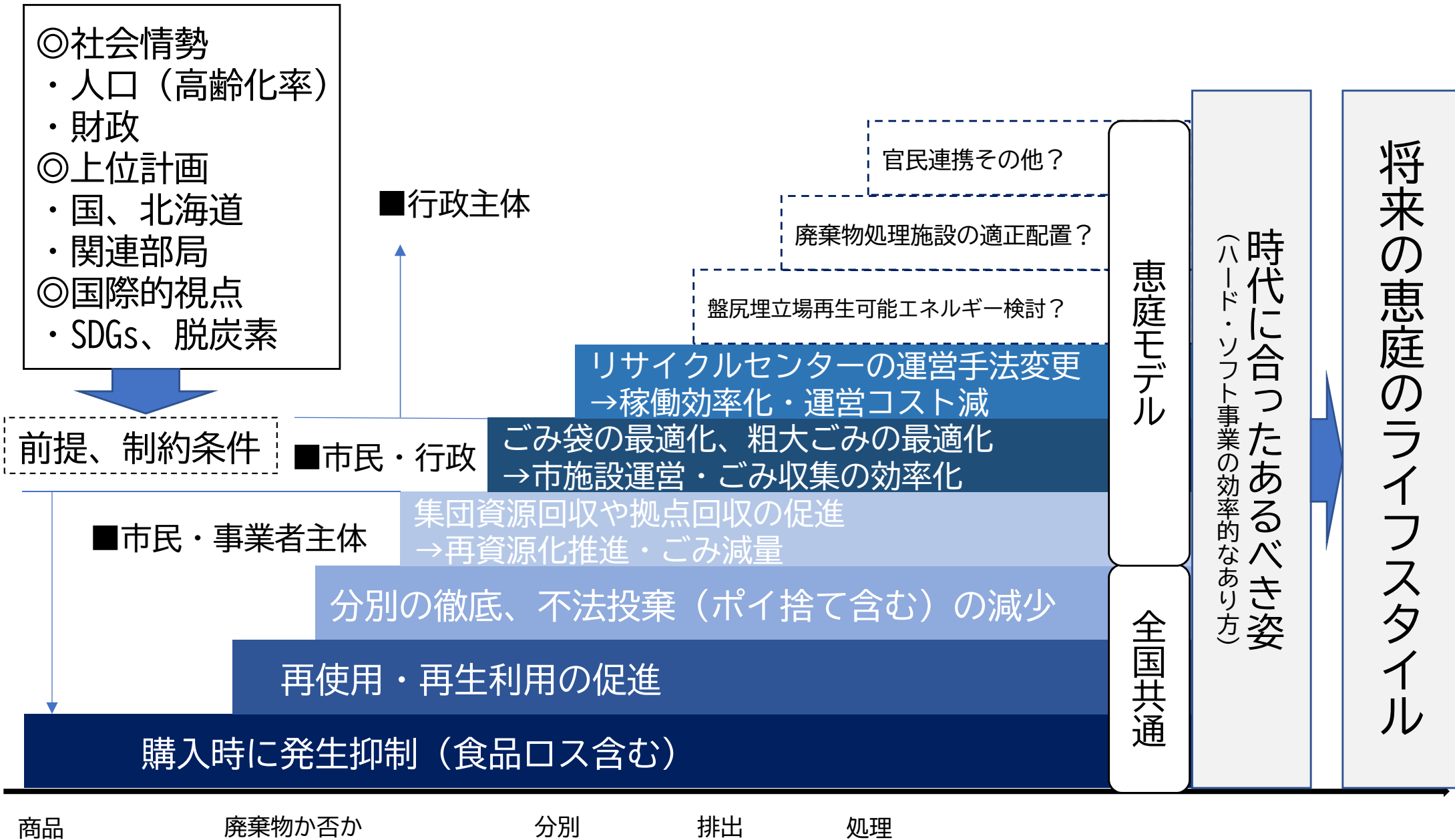
ごみの発生量から処理量の流れ



過去から現在に至る時代とともに変化する廃棄物行政の流れ



商品購入から収集運搬、処理までの流れ



4.

リサイクルセンターの 運営手法の検討について

リサイクルセンターの運営手法の検討について

1. 体制変更についての課題（前回に引き続き）

- (1) 現行委託業者の雇用の継続性
- (2) 就労継続支援作業所（リサイクル業務）としての運営ノウハウがない
- (3) 作業所として人数確保ができるのか不明
- (4) リサイクル業務は安定かつ継続的な通年作業が必須であり、その体制確保が必要

2. 上記から検討すべきこと

- (1) 現行委託業者と就労支援事業者や市障がい福祉課との意見交換会設置

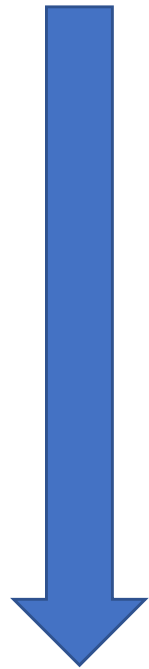
3. (仮) 恵庭リサイクルパーク設置協議会

- (1) 構成員（案） 現行リサイクルセンター運営委託事業者
市障がい福祉課
就労支援事業者
◎学識経験者
- (2) 協議会 3回程度
- (3) 役割 設置（人員確保、機械設備維持管理、財務状況）について
持続可能かどうか判断
- (4) 期間 8月末まで

第3回以降のごみ処理恵庭モデル検討会の進め方

3～5回各テーマ毎の課題解決策の意見交換

テーマ案



リサイクルセンターのあり方
(市民びん分別から就労継続支援A型作業所まで)

粗大ごみ収集の最適化

市民のごみ減量、適正分別、適正排出への行動変容策
(発生抑制、再使用、再利用、情報提供、意識啓発)
(さらなる資源化策)

6回各テーマ間の関わり、まとめ

7回から9回上記ごみ処理体制での最適な手数料の検討

10回提言書(素案)についての意見交換